



夕日の広場からの眺望

## 令和5年度事業概要

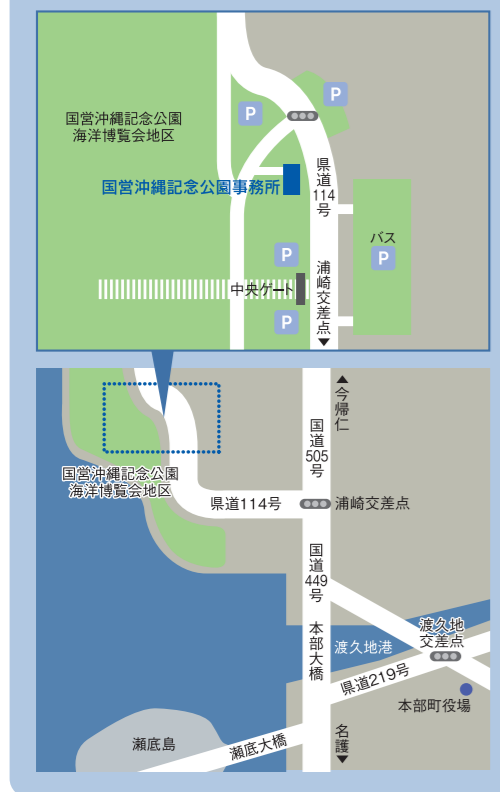
国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区

# 海洋博公園

内閣府沖縄総合事務局  
国営沖縄記念公園事務所



### 国営沖縄記念公園事務所 所在地



### 首里出張所 所在地



内閣府 沖縄総合事務局  
国営沖縄記念公園事務所

〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川424番地  
TEL. 0980-48-3140 FAX. 0980-48-3793  
<http://www.dc.ogb.go.jp/kouen/>

首里出張所

〒900-0812 沖縄県那覇市首里当蔵町3丁目1番地  
TEL.098-886-3161 FAX.098-886-3154

国営沖縄記念公園 Official Site  
<http://oki-park.jp/>



美ら海ゆらもどろコンサート



水族館大水槽前



# 太陽と花と海

海洋博覧会地区は、昭和50年度(1975年)に開催された沖縄国際海洋博覧会を記念して、昭和51年8月に博覧会跡地に設置された国営公園です。  
そのテーマを「太陽と花と海」とし、基本方針に基づいて整備が進められています。

## 海洋博公園の概要

位置：沖縄県国頭郡本部町  
都市計画決定面積：77.2ha(開園面積：71.8ha)  
着手年度：昭和50年度 供用開始：昭和51年度  
テーマ：「太陽と花と海」

## 基本方針

- 1 沖縄にふさわしい公園とするとともに、沖縄の持続的な観光振興の中核となる公園とする
- 2 沖縄国際海洋博覧会の記念事業としてふさわしい公園とする
- 3 日本人だけでなく外国の人々にも利用される公園とする
- 4 海との調和を十分考慮する
- 5 亜熱帯気候を十分考慮し、四季を通じて利用できるものとする
- 6 歴史的・文化的資源を生かした公園とする

## 整備方針

当公園は、沖縄の豊かな自然環境や歴史文化を背景に整備された公園施設を有しており、多様なレクリエーション機能や学習活動の場を提供するとともに、沖縄観光の主要施設として老若男女を問わず多くの利用者が訪れています。

このような状況を踏まえ、園内のユニバーサルデザインを進めるとともに、自然環境や歴史文化の学習プログラム、様々なイベントの充実に努めることで、誰もが快適に利用しやすい公園づくりを目指します。



バードウォッチング



環境学習



ウミガメ給餌体験



サマーフェスティバル(沖縄最大級の1万発の花火)

## 施設の整備

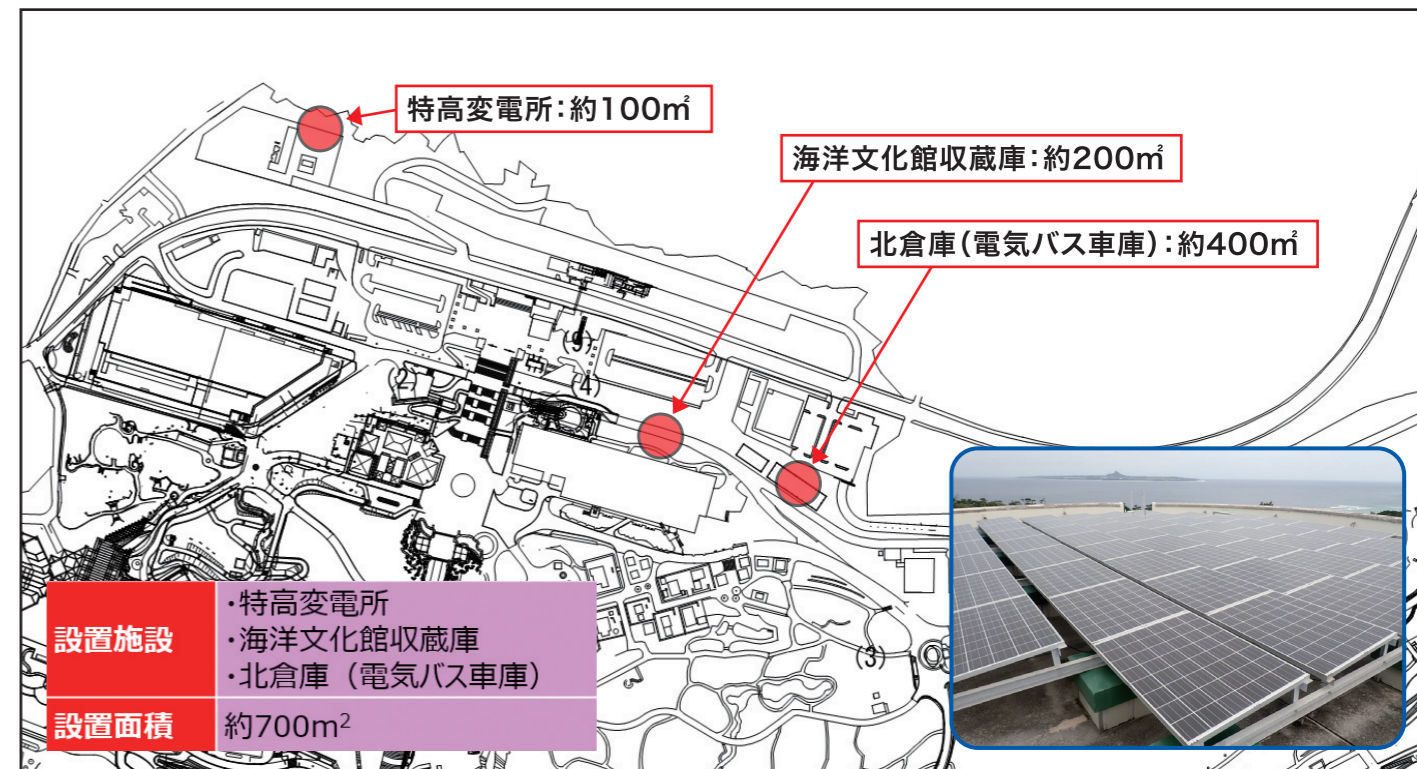
### 令和5年度の主な事業

当公園は昭和50年度に開催された沖縄国際海洋博覧会当時に整備された政府出展施設等の施設を多数有しており、それらの経年劣化が進み改修が必要な状況となっています。

令和5年度は引き続き園内の老朽化したエスカレータ等の管理設備の改修を行います。また、再生可能エネルギーの導入推進により太陽光発電設備設置を進めていきます。

### 太陽光発電設備設置

国営公園における再生可能エネルギーの導入推進として、カーボンニュートラル化に向けた太陽光発電設備の設置を行います。



### エスカレータ改修

黒潮階段、中央階段のエスカレータ改修を行います。



エスカレータ改修

### 津波避難用サイン整備

来園者を避難場所へ誘導する津波避難用サインを整備します。



津波避難サイン

### 茅葺屋根の補修

おきなわ郷土村内民家の茅葺屋根の補修を行います。



茅葺屋根補修

# 事業の沿革

年月日	事項
昭和50	04.24 沖縄国際海洋博覧会関係閣僚協議会において跡地利用部会設置
	07.15 公園設置について閣議決定
	07.20 沖縄国際海洋博覧会開幕
昭和51	01.18 沖縄国際海洋博覧会閉幕
	08.01 国営沖縄海洋博覧会記念公園開園(供用面積36ha)
	08.08 国営沖縄海洋博覧会記念公園開園式
昭和52	07.19 電気遊覧車運行開始
	08.18 ヤム号譲渡式
昭和53	04.28 中央ゲート開門式
	05.10 マナティー贈呈式(メキシコ政府よりマナティー寄贈2頭)
	11.12 入園者200万人達成
昭和54	04.28 ちびっことりで、中央ゲート駐車場オープン(供用面積43ha)
	07.28 第1回花火大会実施
	09.08 入園者300万人達成

年月日	事項
昭和55	01.06 第1回トリムマラソン大会実施
	04.26 おきなわ郷土村、おもろ植物園、東駐車場開園(供用面積48ha)
昭和56	03.11 入園者500万人達成
昭和60	01.13 入園者1,000万人達成
昭和61	02.08 熱帯ドリームセンター開園(供用面積60ha)
昭和63	01.10 入園者1,500万人達成
平成元	07.28 日本の都市公園100選に選定
	05.31 熱帯ドリームセンター公共建築賞(文化施設部門)受賞
平成2	08.01 沖縄県観光功労賞として表彰
	08.03 入園者2,000万人達成
	10.06 熱帯・亜熱帯都市緑化植物園開園(供用面積69ha)
平成4	02.14 入園者2,500万人達成
平成6	04.29 マナティー館、ウミガメ館オープン
平成8	01.26 海洋博覧会地区入園者3,000万人達成
	10.12 開園20周年記念事業やんばる村まつり開催

年月日	事項
平成9	05.02 コミュニティーホールオープン
	06.24 メキシコ政府よりマナティー再寄贈
	10.10 マナティー一般公開
平成11	01.12 海洋博覧会地区入園者3,500万人達成
	04.12 南地区エントランスゾーン開園(供用面積70.7ha)
平成12	07.16 サミット記念 芸能フェスティバル実施
	10.23 アクアポリス中国上海へ渡航
平成13	04.22 第12回全国「みどりの愛護」のつどいを開催
	05.29 海洋博覧会地区入園者4,000万人達成
平成14	08.31 旧水族館閉館
	11.01 新水族館(沖縄美ら海水族館)開館
平成15	12.20 総合案内所(ハイサイプラザ)オープン(供用面積71.6ha)
平成16	10.24 沖縄美ら海水族館入館者500万人達成
平成18	02.20 海洋博覧会地区入園者5,000万人達成
	11.11 沖縄美ら海水族館入館者1,000万人達成
平成19	01.31 イルカスタジオ、海の保育園、旧水族館アーケードの利用休止

年月日	事項
平成20	02.01 ちびっことりでリニューアルオープン
平成21	02.12 海洋博覧会地区入園者6,000万人達成
平成22	03.30 沖縄美ら海水族館入館者2,000万人達成
	04.29 オキちゃん劇場リニューアルオープン
平成23	06.25 海洋文化館映像ホールリニューアルオープン
	01.13 海洋博覧会地区入園者7,000万人達成
平成24	03.20 総合休憩所(美ら海プラザ)オープン
	04.28 エメラルドゲート、エメラルド駐車場オープン(供用面積71.8ha)
	02.02 夕陽の広場展望レストハウスオープン
平成25	10.11 海洋文化館展示ホールリニューアルオープン
	10.23 沖縄美ら海水族館入館者3,000万人達成
平成26	08.04 海洋博覧会地区入園者8,000万人達成
平成28	09.24 海洋博覧会地区入園者9,000万人達成
平成30	03.31 海洋博覧会地区年間入園者数500万人越えを達成
	10.03 海洋博覧会地区入園者1億人達成
令和元	06.29 沖縄美ら海水族館入館者5,000万人達成
令和4	04.23 沖縄文化・センターゾーンリニューアルオープン



- オーシャンックゾーン 「太陽と花と海」の一つ「海」をテーマにしたゾーン
- 沖縄文化・センターゾーン 花や水を眺望することができるゾーン
- 熱帯亜熱帯環境ゾーン 色鮮やかな花や緑に囲まれ沖縄の自然を満喫できるゾーン

撮影：平成27年12月

海洋博覧会地区全景

# 国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区管内図



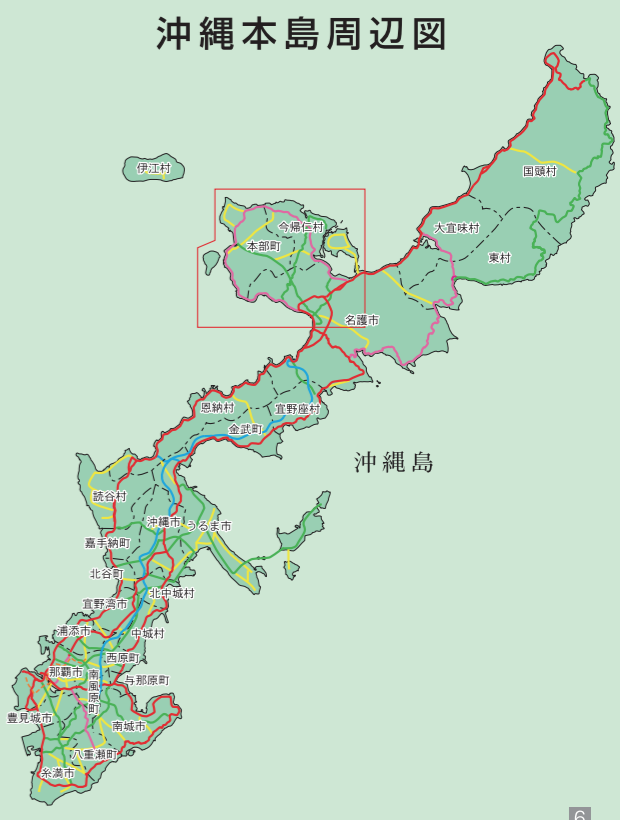
- オーシャンックゾーン「太陽と花と海」の一つ「海」をテーマにしたゾーン
- 沖縄文化・センターゾーン 花や水を眺望することができるゾーン
- 熱帯亜熱帯環境ゾーン 色鮮やかな花や緑に囲まれ沖縄の自然を満喫できるゾーン



## 開園時間

期間	8:00	8:30	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30
公園	通常期 10月~2月	海洋博公園開園時間		公園施設開館時間					
	夏期 3月~9月	海洋博公園開園時間		公園施設開館時間					
沖縄美ら海水族館	通常期 (繁忙期以外)	沖縄美ら海水族館関連エリア※1の開園時間		沖縄美ら海水族館、美ら海プラザ開館時間		ウミガメ館、マナティー館、オキちゃん劇場、イルカラグーン営業時間			
	繁忙期 ※2	沖縄美ら海水族館関連エリア※1の開園時間		沖縄美ら海水族館、美ら海プラザ開館時間		ウミガメ館、マナティー館、オキちゃん劇場、イルカラグーン営業時間			

休園日:12月の第1水曜日及びその翌日(水族館のみ開館予定)  
 ※1) 沖縄美ら海水族館、美ら海プラザ、ウミガメ館、マナティー館、オキちゃん劇場、イルカラグーンの周辺とP7駐車場までの園路。  
 ※2) 沖縄美ら海水族館の繁忙期設定期間は2023年4月29日~5月7日、2023年7月以降は調整中(決定次第HPでお知らせいたします)  
 \*公園施設の入館締切時間は閉館30分前、沖縄美ら海水族館の入館締切時間は閉館1時間前  
 \*行事等により開園・開館時間が変更になる場合があります。



# 「海」をテーマとしたゾーン

当公園のテーマ「太陽と花と海」の一つ「海」をテーマとしたゾーン。

主要施設としては、当公園一番人気の沖縄美ら海水族館をメインに、イルカショーを楽しむことのできるオキちゃん劇場、イルカを間近で観察することができるイルカラグーン、その他にもマナティー館、ウミガメ館等があります。

また、沖縄の海を体感できるエメラルドビーチや亀の浜があります。

エメラルドビーチは海洋博覧会当時につくられた人工ビーチで、「遊びの浜」、「憩いの浜」、「眺めの浜」の3つの砂浜からなります。

このエメラルドビーチは雄大なエメラルドグリーンの海に白い砂浜が映え、誰でも気軽に南国の海を体験できる空間として、約3,000人が遊泳したり、砂浜で遊ぶことができます。

## 沖縄美ら海水族館

開設 平成14年11月1日



「黒潮の海」大水槽

### 施設概要

建築面積	約10,260㎡
取水ろ過装置	高速ろ過方法(42㎡/h) 330㎡/h 3200φ 8基
循環ろ過装置	密閉式砂ろ過 80~90㎡/h 3200φ 57基 開放式砂ろ過 2~12㎡/h 11基 その他25基
水槽容量	「黒潮の海」大水槽 (幅35m×深10m×奥27m) (7,500㎡) 「サンゴの海」水槽(300㎡) 「熱帯魚の海」水槽(700㎡) 「危険サメの海」水槽(800㎡) 「深層の海」水槽(230㎡) その他個々水槽等
水温調整設備	(深海への旅水槽) 5℃系統(熱源: 水冷ブラインチラー) 10℃系統(熱源: 水冷チラー)

## 美ら海プラザ

開設 平成24年3月20日



メガロドンのアゴ再現模型



ホホジロザメ標本



ショップブルーマント

### 施設概要

建築面積	約3,401㎡
美ら海プラザ ウッドデッキ	約454㎡
EVホール	約110㎡
案内員スペース等	約100㎡
展示コーナー	約450㎡
ショップブルーマント	約435㎡
休憩コーナー (フォトコーナー、モー レマーレ含む)	約360㎡

## マナティー館

開設 平成6年4月29日

### 施設概要

建築面積	約416㎡
プール	3槽



マナティー館



マナティーの赤ちゃん

## ウミガメ館

開設 平成6年4月29日

### 施設概要

建築面積	約581㎡
プール	4槽
産卵場	約115㎡



ウミガメ館

## エメラルドビーチ

開設 昭和51年8月1日



エメラルドビーチ全景

### 施設概要

面積	約30,000㎡
遊びの浜	汀線長約350m
憩いの浜	汀線長約250m
眺めの浜	汀線長約150m



遊びの浜

## イルカラグーン

開設 平成10年3月24日



イルカラグーン



イルカ給餌

### 施設概要

建築面積	約944㎡
プール	4槽(浅瀬水槽、体験・教育用水槽、 繁殖用水槽、予備イルカ用水槽) ●浅瀬、体験・教育用水槽 高さ4.0m 面積380㎡ ●繁殖用水槽 高さ3.0m 面積167.7㎡ ●予備イルカ用水槽 高さ3.0m 面積167.7㎡

## オキちゃん劇場

開設 昭和51年8月1日

改修 平成22年4月29日

### 施設概要

建築面積	約2,098㎡	プール	4槽
------	---------	-----	----



オキちゃん劇場



オキちゃん劇場

# 公園の中心ゾーン

中央ゲートから噴水広場に至り、沖縄の海と島(伊江島)を眺望できる当公園の顔となる中心ゾーン。花や水を楽しむことが出来る空間で賑わいとつろぎを感じることが出来ます。

主要施設としては、環太平洋、沖縄文化をテーマとした海洋文化館、プラネタリウム、おきなわ郷土村、おもろ植物園、ネット遊具が人気のちびっことりで、総合案内所(ハイサイプラザ)等があります。

## 海洋文化館

開設 昭和51年8月1日  
改修 平成25年10月11日

海洋文化館は、昭和50年度に開催された沖縄国際海洋博覧会の継承施設で、アジア・南太平洋地域の人間と海とのかかわりを示すさまざまな漁具、船、生活用具などを南太平洋のメラネシア、ポリネシア、ミクロネシア、更に東南アジア、日本などから集め展示し、太平洋地域の海洋文化を紹介する施設です。

展示ホールは当時の展示品に新たに収集した資料を加え、約750点の資料をテーマ性のある展示構成にリニューアルしました。映像ホール(プラネタリウム)では、沖縄の季節の星座や星にまつわる民話、ミクロネシアに伝わる伝統航海術を紹介した番組を上映しています。



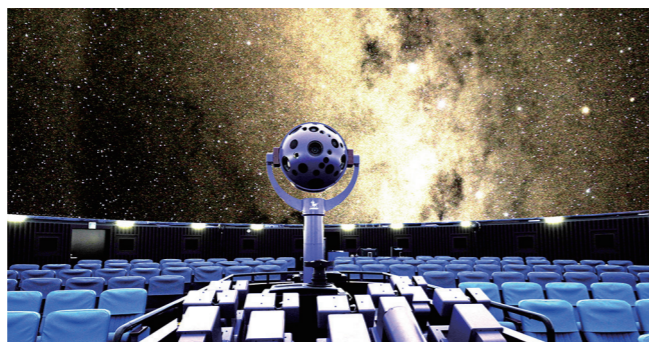
海洋文化館 外観



オセアニアゾーン



オセアニアゾーン



プラネタリウム



沖縄ゾーン



交流ゾーン

## 総合案内所(ハイサイプラザ)

開設 平成15年12月20日

総合案内所(ハイサイプラザ)では海洋博公園と当公園の位置する沖縄本島北部「やんばる」の情報を提供しています。



総合案内所 外観



ビジターホール



インタラクティブ映像



休憩ルーム

### 施設概要

展示ホール	建築面積約8,140㎡
展示資料	約750点
映像ホール	189席
ドーム状スクリーン	直径18m
プラネタリウム	1基

## おきなわ郷土村

開設 昭和55年4月26日  
改修 令和4年4月23日

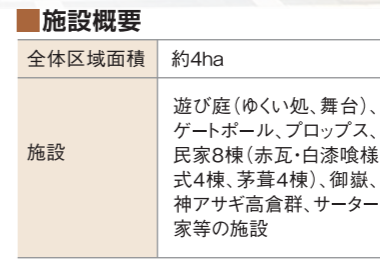
おきなわ郷土村は、沖縄の昔の村落の成り立ちを基本にし、琉球王国時代から明治22年頃までの村落の様子を再現したものです。赤瓦屋根や茅葺き家屋など実在した民家をモデルに再現しています。



ゆくい処・舞台



おきなわ郷土村(地頭代の家)



ゲートボール、ブロッサ

### 施設概要

全体区域面積	約4ha
施設	遊び庭(ゆくい処、舞台)、ゲートボール、ブロッサ、民家8棟(赤瓦・白漆喰様式4棟、茅葺4棟)、御嶽、神アサギ高倉群、サター家等の施設

## 海人(ウミンチュ)の道(水の階段)

開設 昭和50年7月10日  
改修 令和3年4月1日

古来から琉球の人々は水を司る龍神を崇拝してきたことから、これに係るストーリーを設定し、フォトスポットを利用しながら移動を楽しむ道としています。



### 施設概要

面積	約1,000㎡
設備	上の庭、中のテラス、下の庭

海人の道(上の庭)



海人の道(下の庭)

## おもろ植物園

開設 昭和55年4月26日  
改修 令和4年4月23日

おもろ植物園は、12世紀から17世紀にわたって詠われた沖縄最古の歌謡集「おもろさうし」に登場する23種類の植物を植栽展示しています。じんぶんBOXでは書籍やVR映像から沖縄の歴史文化等を学ぶことが出来ます。



じんぶんBOX



書籍・VR映像



おもろ植物園

### 施設概要

面積	約1,800㎡
展示植物	草本類3科7種類・木本類14科16種類
施設	じんぶんBOX

## ちびっことりで

開設 昭和54年4月28日  
改修 平成20年2月1日

ちびっことりでは、日本最大級のネット遊具で、沖縄の海をテーマに「さざ波ゾーン」「黒潮ゾーン」「大海原ゾーン」「深海ゾーン」の4つのゾーンで構成されています。



さざ波ゾーン

### 施設概要

面積	約3,200㎡
設備	●ネット遊具 208面 ●幼児遊具 5ヶ所 ●ミスト 3ヶ所 ●休憩所 2ヶ所

## 馬場(グンジュウニンヌ ワラビンチャー)

開設 令和3年4月17日

子供たちが想像力で工夫して、遊びを作り出すことの出来る遊び場として、琉球王国時代の集落の石垣や城跡(グスク)の城壁をモチーフにした遊具を設置しています。



複合遊具

### 施設概要

面積	約1,000㎡
設備	●複合遊具 1式 ●幼児用遊具 2ヶ所

# 沖縄の自然を満喫できるゾーン

当公園のテーマ「太陽と花と海」の一つである「花」や熱帯・亜熱帯植物を多数展示し、色鮮やかな花や緑に囲まれ自然を満喫できるゾーン。

主要施設としては、多くのランの展示をメインとする熱帯ドリームセンター、展望レストハウス、複合遊具を備えた夕陽の広場、熱帯・亜熱帯都市緑化植物園、バンコの森等があります。

## 熱帯ドリームセンター

開設 昭和61年2月8日



遠見台

熱帯ドリームセンターは、ラン及び熱帯花木の咲き乱れる東南アジア、中南米、南アフリカなどの熱帯地方のイメージを夢のような非日常的な空間として再現・創造しようとする施設で、当公園のテーマである「太陽と花と海」の「花」を象徴しています。

敷地面積約6haのうち約2.5haを防風壁や建築構造物などにより囲み、施設全体に大温室的機能をもたせ、内部にラン・花木などの造園展示を行っており、レンガ張りの建築物群等により特殊な景観が創造されています。



カフェ スクール

### 施設概要

面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全体面積 6ha</li> <li>● 防風壁内部 2.5ha</li> <li>● 周辺部 3.5ha</li> <li>● ラン温室 1,478㎡</li> <li>● 果樹温室 1,263㎡</li> <li>● ビクトリア温室 781㎡</li> <li>● 回廊等 3,290㎡</li> </ul>
----	--



内閣総理大臣賞等受賞ラン展示 (沖縄国際洋蘭博覧会)



ラン温室

## 夕陽の広場

開設 昭和51年8月1日  
改修 平成25年2月2日



展望レストハウスからの眺望



遊具施設 (アクアタウン)

### 施設概要

面積	約23,000㎡
設備	複合遊具 幼児遊具
施設	展望レストハウス 1F 休憩スペース みどりの図書室 2F 休憩スペース レクチャールーム 3F 展望デッキ

## 熱帯・亜熱帯都市緑化植物園

開設 平成2年10月6日



熱帯・亜熱帯都市緑化植物園



立体花壇

### 施設概要

面積	● 全体面積 9ha
設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 酸性植物</li> <li>● 立体花壇</li> <li>● ハーブ</li> <li>● 生垣・つる植物</li> <li>● 高木</li> <li>● ヤシ類</li> <li>● 低木</li> <li>● 地被植物</li> <li>● 街路樹</li> <li>● 入口案内所</li> <li>● 休憩所</li> </ul>



草木染

## バンコの森

開設 平成11年4月12日  
改修 平成16年3月30日



芝生広場

### 施設概要

面積	約5,500㎡
設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 植物観察路 (スロープ)</li> <li>● 縁台</li> </ul>

## その他施設

### 一般車両駐車場



北駐車場 (P7)

### 駐輪場



中央ゲート北駐車場 (P5)

### バス車両駐車場



東駐車場 (P4)

### 一般車両駐車場施設一覧表

総収容台数1,939台 (うち身障者用45台) ※バス専用、2輪駐車場含まず。

駐車場名称	最寄り施設	駐車場台数		
		普通 (身障者用)	大型	2輪
南ゲート駐車場 (P1)	熱帯・亜熱帯都市緑化植物園 バンコの森	71 (3)	6	0
中央ゲート南駐車場 (P2)	海洋文化館 おきなわ郷土村 熱帯ドリームセンター	175 <sup>※1</sup>	44 <sup>※1</sup>	0
中央ゲート北駐車場 (P5)		252 (6)	0	自転車 19 自動二輪 10
北ゲート前駐車場 (P6)		70	0	0
北駐車場 (立体駐車場) (P7)	沖縄美ら海水族館 オキちゃん劇場	1,155 (30) <sup>※2</sup>	0	0
ドリームセンター前駐車場 (P8)	熱帯ドリームセンター 夕陽の広場	62 (2)	0	0
エメラルドゲート駐車場 (P9)	エメラルドビーチ	154 (4)	0	0
東駐車場 (バス専用) (P4)	—	0	66	自転車 5 自動二輪 10
合計		1,939 (45)	116	自転車 24 自動二輪 10

※1 中央ゲート南駐車場 (P2) は、普通専用、大型専用のいずれかで使用した場合の値。

※2 北駐車場 (立体駐車場) の身障者用は、繁忙日によって台数を変更 (9~30台) 上記は最大値を記載。

# 国営沖縄記念公園とは

国営沖縄記念公園は、昭和50年度に開催された沖縄国際海洋博覧会を記念し、翌51年度よりその跡地に整備を進めている「海洋博覧会地区」と沖縄の復帰を記念する事業の一環として、昭和61年度より首里城の復元を進めている「首里城地区」からなります。

国営沖縄記念公園事務所では、沖縄観光振興の支援を図れるよう整備を促進するとともに、来園者が安全で快適に園内を利用できるように必要な維持・運営管理を実施しています。

また、両地区の名称は来園者に解りやすく利用しやすい名称として、それぞれ「海洋博公園」「首里城公園」としています。

## 閣議決定

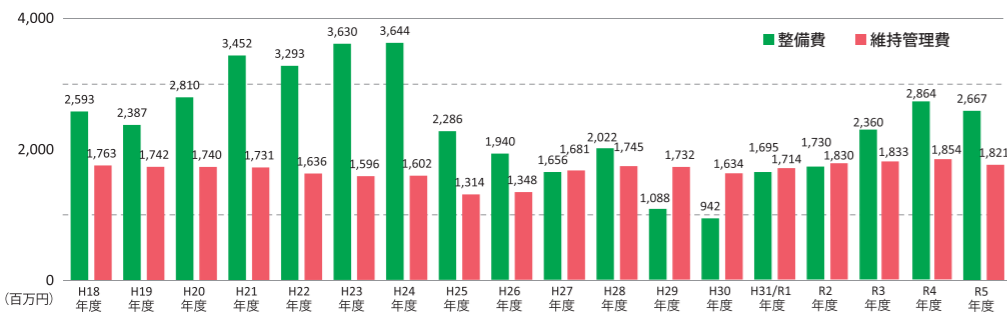
### ■沖縄国際海洋博覧会を記念する公園の設置 (昭和50年7月15日 閣議決定)

沖縄県国頭郡本部町において開催される沖縄国際海洋博覧会の会場(面積約100ヘクタール)の跡地に、沖縄国際海洋博覧会記念公園(仮称)を設置し、国により整備する。

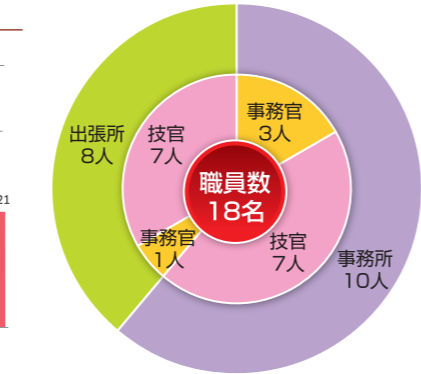
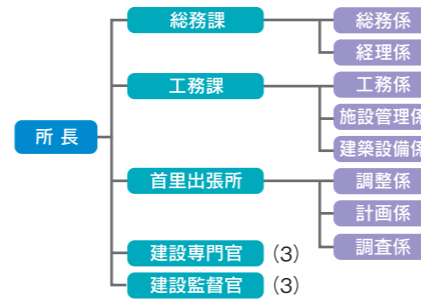
### ■沖縄復帰記念事業として行う都市公園の整備 (昭和61年11月28日 閣議決定)

沖縄の復帰を記念する事業の一環として、首里城跡地(沖縄県那覇市首里城跡地の面積約4ヘクタール)の区域を国営沖縄記念公園首里城地区、昭和50年7月15日に閣議決定(沖縄国際海洋博覧会を記念する公園の設置について)された国営沖縄海洋博覧会記念公園を国営沖縄記念公園海洋博覧会地区として整備する。

## 事業費の推移(補正含む)



## 組織図と職員構成



## 事業の沿革

Table of project milestones from 1975 to 2029, detailing dates and key events such as park establishment, opening, and various planning approvals.

## 事務所の沿革

Table of office milestones from 1975 to 2029, detailing organizational changes, department setups, and office relocations.



国営沖縄記念公園事務所(本部町字石川) 首里出張所(仮設)(那覇市当麻町)

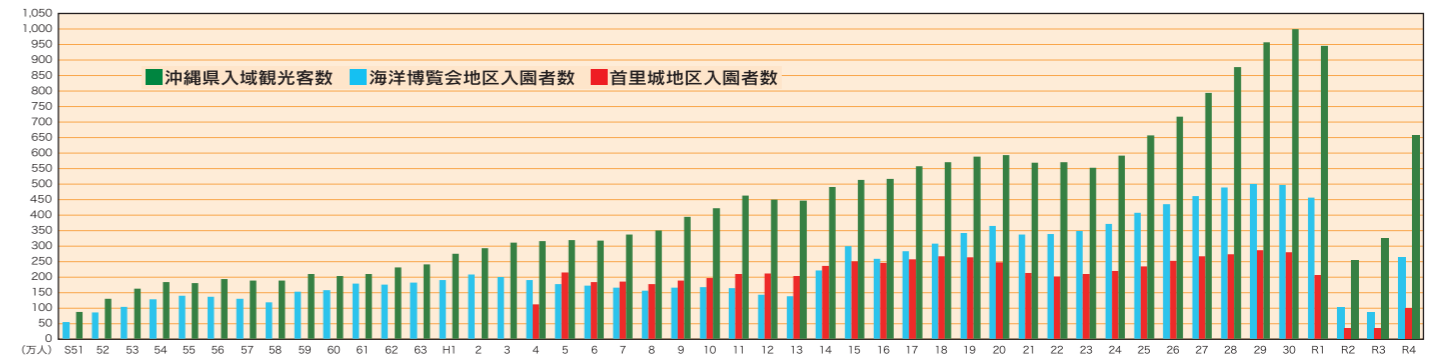
# 資料編

## 海洋博覧会地区

Large table showing visitor statistics for the Marine Exposition Area from 1975 to 2029. Columns include year, total visitors, age groups, peak/daily averages, and specific facility visitor counts.

※1:旧水族館は平成14年8月31日閉館 ※2:沖縄美ら海水族館は平成14年11月1日開館 ※3:平成18年4月1日～7月14日の間、施設改修工事により臨時休館 ※4:海洋博公園は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月19日～5月31日の間、臨時休館 ※5:沖縄美ら海水族館は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月7日～5月31日・8月2日～9月5日の間、臨時休館 ※6:海洋文化館・熱帯ドリームセンターは、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月1日～5月31日・8月2日～9月5日の間、臨時休館 ※7:沖縄美ら海水族館は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、5月23日～7月11日・7月22日～9月30日の間、臨時休館 ※8:海洋文化館・熱帯ドリームセンターは、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、5月23日～7月11日・7月22日～9月30日の間、臨時休館

## 入域観光客と公園入園者の推移



## 令和4年度アンケート調査による利用実態(海洋博覧会地区)

